

多摩振興事業の実績報告 2021(概要)

主な多摩振興事業の実績等

東京都は、多摩地域において、人口減少・少子高齢化への対応、道路・交通インフラの整備、防災対策、産業振興等、各地域の特性や課題に対応した取組を、全庁を挙げて市町村と連携を図りながら着実に実施している。

新しい働き方が浸透し、誰もが輝き、暮らしやすいまち

- ・ **サテライトオフィス設置等補助事業**
：サテライトオフィス設置等補助金を4市1村8施設に交付
- ・ **多摩地域雇用就業支援拠点の整備**
：建築工事、電気設備工事及び機械設備工事を実施（2021年度竣工）
- ・ **国際色豊かな学校の設置（小中高一貫教育校）**
：都立立川国際中等教育学校に附属小学校設置
- ・ **デジタルデバイドの是正に向けた高齢者向けスマートフォン利用普及啓発事業**
：体験会を24市町で125回、相談会を14市町で46回実施



【多摩地域雇用就業支援拠点】

など

安全・安心な暮らしを守るまち

- ・ **ドローンを活用した物資輸送体制の強化**
：自律飛行ドローンを活用した物資輸送の実証実験（八王子市・青梅市・あきる野市）を実施
災害時における無人航空機を活用した物資の輸送等に関する協定を締結（都内全域）
- ・ **災害時の代替ルート等となる道路整備**
：多摩川南岸道路の丹三郎工区を事業化
秋川南岸道路や梅ヶ谷トンネル等において事業中
- ・ **都道及び市区町村道の無電柱化の推進**
：整備対象延長1,040km、整備済延長224km、地中化率22%
- ・ **中小河川の豪雨対策**
：谷地川（八王子市）、空堀川（東大和市・武蔵村山市）、奈良橋川（東大和市）等
において護岸整備等を実施：約0.4km
野川大沢調節池（三鷹市）において工事を実施（2021年度稼働開始）
境川金森調節池・境川木曾東調節池（町田市）において工事を実施（2025年度稼働開始予定）
- ・ **多摩メディカル・キャンパス整備等事業**
：PFI法の規定に基づき特定事業として選定
同法の規定に基づき民間事業者の選定を実施し、事業者を決定



【自律飛行ドローン】

など

道路・交通ネットワークが充実し、地域特性に応じた快適なまち

- ・ **多摩南北・東西道路等の整備**
：西東京3・2・6号調布保谷線を4車線交通開放
立川3・3・30号立川東大和線（泉体育館駅付近～都道145号線）を事業化
多摩南北道路整備率約82%（目標整備率：2030年度末までに92%）
多摩東西道路整備率約70%（目標整備率：2030年度末までに79%）
- ・ **連続立体交差事業の推進**
：東村山駅付近において仮線路工事、高架橋工事等を実施（2024年度完了予定）
- ・ **リニア新駅（橋本駅付近）への道路ネットワーク強化とまちづくりの推進**
：多摩3・1・6号南多摩尾根幹線（尾根幹東）を事業化
- ・ **広域交通ネットワーク形成等に関する調査**
：多摩都市モノレールの箱根ヶ崎方面延伸については、事業化に向けた現況調査や基本設計等を実施、町田方面延伸については、ルート選定委員会においてルート案を選定
- ・ **デマンド交通等の導入促進を支援**
：地域公共交通事業補助金を6市町に交付
「東京における地域公共交通の基本方針」を策定（2022年3月）
- ・ **都内自治体のDXの支援**
：行政手続等デジタル化モデル事業を2市で実施、ICTアウトリーチ相談を6市で実施
職員向けデジタルツールに関する勉強会を16市1町が受講
- ・ **多摩ニュータウンの再生（都営住宅の建替え）**
：多摩ニュータウン諏訪五丁目団地建替え完了



【西東京3・2・6号調布保谷線】

など

地域資源と先端技術を活かし、スマートな産業が確立されたまち

- ・ 東京都立多摩産業交流センターの整備
：2022年2月竣工（10月開業予定）
- ・ 創業支援拠点（多摩）の運営
：創業機運を醸成するイベントを9市で実施
- ・ 物流拠点の整備促進
：土地区画整理事業中（八王子市川口地区）、必要な法的手続きの着手に向けて関係部署との協議及び調整の実施（青梅市今井地区）
- ・ 東京型スマート農業プロジェクト
：2つの研究テーマにて、2種類のアプリを開発しリリース
- ・ 多摩産材の利用拡大
：公共施設や民間施設での多摩産材の利用を支援（木の街並み創出事業（3市）） など



〔多摩産業交流センター〕

豊かな自然と都市機能が調和し、環境に優しいまち

- ・ 河川・水辺空間における緑化の推進
：大栗川、乞田川、空堀川などにおいて、約0.5haの緑地を創出
- ・ 都市計画公園・緑地の計画的な整備促進
：開園実績4公園（1.22ha）
- ・ 南大沢地区における再エネ由来水素を活用したVPP推進事業
：設置した設備を活用した再エネシェアリングのモデル実施を開始
- ・ 水素ステーション設備等導入促進事業
：燃料電池自動車用水素供給設備の整備（2市2件）・運営費用等（4市5件）の一部を助成 など



〔水素ステーション東久留米©岩谷産業株式会社〕

地域が持つ資源に磨きをかけ、人を惹きつけるまち

- ・ 観光型MaaS導入支援事業
：多摩地域での観光型MaaSの導入に向け、実証実験を青梅市にて実施・検証
- ・ スポーツイベント等の開催
：「TOKYO RUGBY MONTH」や「TOKYO ウォーク」等を開催
- ・ 伝承のたまてばこの開催
：八王子市の会場において無観客オンライン配信 など



〔ラグビー体験会〕

市町村間の広域連携・多様な主体との連携

市町村による独自の取組は非常に重要であるが、市町村間で広域的に連携した取組も効果的である。

市町村間で広く定着している5つのエリア区分ごとの連携に加え、地勢や鉄道沿線に着眼した連携、産業や観光の振興に着眼した連携、効率的な行政運営に着眼した連携など、様々な取組が行われている。

主な連携事例

- ・ 複数分野での連携
多摩川流域連携会議、広域連携サミット、西多摩地域広域行政圏協議会、多摩北部都市広域行政圏協議会
- ・ 産業・観光振興等
青梅線沿線地域産業クラスター協議会、南武線沿線自治体シティプロモーション推進協議会、武蔵野・三鷹・小金井魅力向上プロジェクト
- ・ 情報システムの共同利用
東京都多摩地域三市住民情報システム共同利用運営協議会、小平市・東村山市・東久留米市自治体クラウド協議会



【公式】なんぶりんぐ
公共・行政サービス
南武線沿線の5市（川崎市・稲城市・府中市・国立市・立川市）で撮影された、思わず笑顔になる！素敵な写真をお届けします！
#なんぶりんぐで投稿された皆さまからの、素敵な南武線沿線の写真をご紹介中！
投稿の際は撮影場所をご記載ください。
#なんぶりんぐ #南武線

〔Instagram：「なんぶりんぐ」〕